

平成30年度 行政評価表

所属部	企画戦略部	所属課	行政課	正職員数	8人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2615 (内線2312)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	6 学びと文化を育むまちづくり
	施策名	43 平和都市活動の推進<平和活動>

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額 (千円)	782	780	781		
決算額 (千円)	774	720	774		
決算額の内 繰越明許分	-	-	-		

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。
 ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額
 ※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の 方向一覧	Ⅲ-6-43-(1)平和都市活動の推進
-----------------	---------------------

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
「平和の重要性を再認識した人」の割合	平和をテーマとした市主催映画会やパネル展などの参加者を対象としたアンケート調査で「平和の重要性を再認識した」と答えた人の割合	目標	100%	100%	94%	97%	100%
		実績	89.30%	92.80%	95.80%		
		進捗状況	遅れ	順調	順調		
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅲ-6-43-(1)平和都市活動の推進
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	平和を題材とした市民映画会時に、より多くの人達に参加していただくため、アニメビデオの上映だけでなく、被爆体験伝承者等による被爆体験の朗読会を同時に開催する。また、広島市平和祈念式への中学生派遣事業については、平成31年度に向けて、より安全、安心な派遣事業になるよう見直しの検討を実施する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	主な取組として、昨年度同様、8月6日に開催される広島市平和祈念式への中学生の派遣事業や、平和を題材とした市民映画会等の上映を実施し、若い世代に対しても平和の重要性の意識の醸成を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	初めて実施した被爆体験伝承者等による被爆体験の朗読会は、小中学校への呼びかけや広報みしまでの周知を行ったが、参加者が思うように集まらなかったことが残念だった。参加した方の意見では、参加者15名が、良かった又はすごく良かったと答えており、内容自体は良いものであったと感じてはいる。なお、開催時間等の都合もあり、市民映画会は実施せず、被爆体験の朗読会を単独で実施した。広島市平和祈念式への中学生派遣事業については、夏の暑い時期ではあるが、安全に派遣事業を実施することができてよかった。派遣後、派遣された中学生が、自分の通う学校において、広島の被爆等の話をする機会などが設けられ、より多くの中学生に平和の大切さを伝えることができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	被爆体験の朗読会は、平成30年度のみの実施のため、今後開催する機会があれば、中学生や高校生に参加してもらえるような機会としたい。また、広島市平和祈念式への中学生派遣事業については、従来の職員1名だけではなく、旅行業者1名を追加した2名の大人の同行より派遣事業を実施できることになったため、より安全に事業を実施できると考えている。中学生が通常の生活の戻ったあとにおいても、広島での経験を伝えることができるような事業にしていきたい。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 平和都市推進事業	1 平和宣言都市周知用 懸垂幕・横断幕掲示	掲示箇所数	目標	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	維持	
			実績	2箇所	2箇所	2箇所				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 巡回パネル・ポスター 展の開催	パネル展開催日数	目標	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	維持	
			実績	9日間	10日間	10日間				
			達成状況	未達成	達成	達成				
	3 巡回パネル・ポスター 展の開催	パネル展入場者数	目標	約1,000人	約1,000人	約1,000人	約1,000人	約1,000人	維持	
			実績	約1,000人	約1,000人	約1,000人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	4 サイレン吹鳴にあわせ た黙祷の呼びかけ	呼びかけ日数	目標	4日	4日	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	4日	4日	3日				
			達成状況	達成	達成	達成				
	5 広島市平和祈念式中 学生派遣	派遣中学生人数	目標	8人	8人	8人	8人	8人	維持	
			実績	8人	8人	8人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	6 街頭啓発活動	街頭啓発参加者数	目標	50人	50人	50人	50人	50人	維持	
			実績	43人	38人	33人				
			達成状況	未達成	未達成	未達成				
	7 平和を題材にした映画 の上映会(市民映画 会) ※H30は被爆体験朗読 会	映画上映会入場者数	目標	70人	70人	70人	-	-	休止	映画等については、同じ時期に テレビ等でも放映されているた め、休止とする。
			実績	83人	41人	15				
			達成状況	達成	未達成	未達成				
	8 平和行進受入れ	受入回数	目標	3回	3回	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	3回	2回	3回				
			達成状況	達成	未達成	達成				
2 原水爆禁止団体 補助金交付業務	1 原水爆禁止団体補助 金交付	交付団体数	目標	2団体	2団体	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2団体	2団体	2団体				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 原水爆禁止団体補助 金交付	交付事業参加者数	目標	400人	400人	400人	400人	400人	維持	
実績			304人	335人	270人					
達成状況			未達成	未達成	未達成					
3 日本非核宣言自 治体協議会に係る 業務	1 分担金の支払い	分担金額 納付日	目標	60,000円	60,000円	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	60,000円	60,000円	60,000円				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向

Ⅲ-6-43-(1)平和都市活動の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 のうち一般財源)												
	決算額 のうち一般財源)												
1 平和都市推進事業(01.02.01.09.020.03)	466	(466)	464	(464)	465	(465)					維持		
	458	(458)	460	(460)	458	(458)							
2 原水爆禁止団体補助金 (01.02.07.02.010.88.19.51)	256	(256)	256	(256)	256	(256)					維持		
	256	(256)	200	(200)	256	(256)							
3 各種団体への負担金(行政課) (01.02.01.09.020.84)	60	(60)	60	(60)	60	(60)					維持		
	60	(60)	60	(60)	60	(60)							

